JA富士宮 3カ年計画

目標達成へ決意新た

富士宮農協が総代会 新年度事業計画決める

あいさつする清代表理事組合長

富士宮農業協同組合（清周二代表理事組合長）の第54回通常総代会が24日、同農協本店で開かれた。定款の一部変更や新年度の事業計画などを承認。新年度が「JA富士宮3カ年計画～ともに拓（ひら）こう、協同が輝く時代～」の最終年度となることから、基本目標に定めた「農家組合員の所得向上」「くらしの豊かさの実現」「JAの健全な運営」の進ちょく状況を踏まえた上で、目標達成に向けた決意を新たにした。

あいさつした清代表理事組合長は、昨年7月に県内東部地区JAが東部地区合併研究委員会を設置し、東部地区8JAの合併について研究を進めていることに触れ、「合併については、富士宮農協として参加するのかが決まっていない。これを決めるのは理事会であり、理事の皆さんの多数決で合併委員会に入るとなればその都度報告していきたい。ただ、富士宮農協の経営が苦しくなった中で合併委員会に参加する場合は支店・職員が減らされ、吸収合併のような形になりかねない。できれば、理事の皆さんには合併委員会に参加いただけるようお願いしたい」などと呼びかけた。

新年度の事業計画では、基本方針として、本年度予定されている支店再編・統廃合をはじめとする効率化・合理化への取り組み検討や、JAの事業部門である経済事業への経営資源の投入の一環として、ファーマーズ・マーケットの売り場増床による販売力の強化を図ることで、JAの効率的な事業運営かつ停滞した収益構造を強化していくことなどを承認した。

定款の一部変更については、農業振興の支援強化やJA経営の安全性・健全性を図り、組合員が安心して利用できるサービス提供を実現するため、既存店舗の再編が理事会で決定されたことに伴い、店舗統廃合対象店舗の西部・杉田・山宮3支店の所在地を定款事務所欄から削除するとした。

グルメや食材提供など34のブースでにぎわい

宮町商店街 歩行者天国にしてまつり

富士宮市宮町商店街を歩行者天国とする「第8回宮町まつり」が23日、同所で開かれた。市内を中心に近隣市から34店舗・事業者等がブースを設け、グルメや食材、雑貨などを提供したほか、商店街各店舗が趣向を凝らして多種多様な商品を販売。訪れた多くの人でにぎわいを見せた。

多くの人でにぎわう会場（上）、演奏を披露する重須孝行太鼓保存会

市宮町商店街振興組合（薬科照臣代表理事）が中心となり、まちなかや商店街の活性化を目的に企画したイベントで、今年で3年目。今回は、富士山本宮浅間大社神田川ふれあい広場などで行われた「富士山世界遺産登録記念祭～未来につなげる富士山の恵みフェスティバル～」に合わせて実施した。

会場では、各ブースで鱒の塩焼きや牛タンバーガー、朝霧ヨーグル豚生ホルモン炒め、落花生、富士山チーズケーキ、地酒・地ビールなどをはじめ、手作りのアクセサリーや雑貨、新鮮野菜などを販売。吉野家と富士宮やきそばのコラボメニューのお披露目販売なども行われた。

また、県立富岳館高等学校生徒による射的・ダーツ・野球的当てなどのチャレンジ広場、重須孝行太鼓保存会による太鼓演奏、アニマルライドなどの催しを展開。宮のにぎわい広場では、バンド演奏やダンスなどが披露され、訪れた人たちが楽しいひとときを過ごした。

ゲームやお菓子作り教室など楽しみ

食育フェスタ 静岡ガス

静岡ガス㈱（岸田裕之代表取締役社長執行役員）は22、23日の両日、富士市本市場の同社エネリアショールーム富士で第8回「食育フェスタ」を開いた。富士市食育推進室の食育ゲームやお菓子作り教室、各種模擬店の出店が行われ、親子連れでにぎわった。

同イベントは6月の食育推進月間に合わせて「食・健康・環境・絆」をテーマに地元企業や学校と連携して行う同社の次世代教育推進活動。楽しみながら食の大切さを感じてもらうことが目的。

会場では富士調理技術専門学校講師と生徒によるカップちらし寿司（すし）作りや㈱田子の月製造部の和菓子作り体験、㈱山大園のおいしいお茶の入れ方教室のほか、「エネリアマルシェ」と題した地元産農産物やパン、クレープ、カレーなどの模擬店も開かれ、来場者は楽しみながら食に「について学んでいた。

田子の月社員から和菓子作りの手ほどきを受ける子供たち

富士宮高校会議所ビジネスモデル ワークショップを展開

11人が中野さん講師に

高校生の視点で地域振興や地域ビジネスを学ぶ富士宮高校会議所（伊東竜輝会頭・富岳館高3年）は22日、富士宮市西町にある西町レトロ館で活動を行い、高校生11人が㈱くらし（同市西小泉町）の中野美保子代表取締役を講師にビジネスモデルのワークショップを開催した。

高校生は今後の商品開発やイベント創出に向けて、ビジネスモデルのワークショップに挑戦。学生や若い人をターゲットにしたフリーマーケットやライブハウスなどを提案し、経営について学んだ。

このほか、同市商工振興課の北野優斗さん、社会教育課の赤池隆宏さん、キャビンハウスヤド富士宮（同市大宮町）の山嶋三紀子さん、フラメンコスタジオラ・ヒターナの池野結香さんが講演を行い、地域ビジネスの手法を語った。

ビジネスモデルのワークショップを展開する高校生たち

マーケティング方法を話す中野さん（左）

安藤眼科医院
☎(0544)26－8833
富士宮市神田川町5-11

安田医院
内科・小児科・放射線科
☎0544-26-2080
富士宮市小泉423－3
◆診療時間◆
午前8:30～11:40（月～土曜）
午後2:00～5:40（月・火・金曜）
3:00～5:40（水・木曜）

AUTOSTEP HARA
オートステップHARA
富士宮市前田町30-1 TEL0544-25-5555
車のことならなんでもおまかせ下さい！

もっと!! リサイクル！ ISO14001認証取得
古紙・古布 好評受入れます!!
株式会社アカツキ 富士宮市淀川町33-12 ☎(0544)22-1588